

令和2年度 庄内こどもの杜幼稚園 園庭遊びの様子②

杜のとりでの楽しみ方 いろいろ

以前は怖がっていたクライミング。少しずつ上手になってきたことが嬉しくて、何度も登り降りを楽しんでいました。覗き穴から「ここだよ～」と下にいる保育者に声を掛け、見つけてもらう遊びを楽しんでいました。保育者との関わりを通して、難しいことにも挑戦する姿が見られました。



クライミングをスイスイと登れるようになりました。坂登りもやってみる？と声を掛けると「うん！」と言って、挑戦していました。1つの目標を達成したことが自信に繋がり、新しいことに取り組む意欲が湧いているようでした。これからも挑戦する気持ちを高める関わりをしていきたいです。



杜のとりでの中にうさぎ組の子どもたちが「ただいまー」と言って入って行きます。料理を作る人、仕事に行く人、お客さんなど役になりきっています。「なあなあ、カレーできた？」「もうできた！」とお皿に泥で作ったカレーを取り分けていました。大人の仕草を取り入れて遊んでいます。程よく囲まれた環境があるからこそ、お家ごっこがよりリアルに盛り上がったのだと思います。子ども同士で遊びを盛り上げられるような環境を整えていきたいです。

～異年齢の関わり編～



少し前から園庭では、サッカーが流行っています！今までは主に年長組がチームを作り、試合をしていましたが年中組の子どもたちも自ら積極的に声を掛けて参加する姿が増えてきました。チーム分けも話し合って決めたり、園庭にスペースが無い時は自分たちで協力してサッカー場を作ったりする姿もありました！！



〇〇ちゃんがほしい！

年少組と年長組の子どもたちが保育者と一緒に“はないちもんめ”をしていました。子ども会の時だけでなく普段の園生活の中でも異年齢でわらべうた遊びを楽しむ姿が見られましたよ！！



一緒にお山作ろう！

いいよ！



砂の王国でも、様々な学年の子どもたちが混ざって遊んでいました！大きな山を作ろうと砂を掛ける役や、固める役など役割を決めたり、異年齢で協力し合いながら一つの物を作りあげていました！



自然物製作コーナーでは木の実や毛糸を使ってリースを作る姿がありました。年上のお友だちに作り方を教えてもらいながら一緒に作っていましたよ！